

千葉県精神科救急医療システム実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、休日及び夜間を含めて、精神疾患の急激な発症や精神症状の急変などにより、早急に適切な医療を必要とする精神科救急患者（以下「救急患者」という。）等の相談に応じ、迅速な診察の実施や精神科医療施設の紹介を行うとともに、必要な医療施設を確保することにより、救急患者の円滑な医療及び保護を図ることを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の定義は当該各号の定めるところによる。

- (1) 「休日及び夜間」とは、土曜日、日曜日、祝日（国民の祝日に関する法律が規定する祝日及び休日）及び年末年始の休日（12月29日～12月31日及び1月2日～1月3日）の8時30分から17時並びに1年を通して17時から翌日の8時30分までのことをいう。
- (2) 「精神科救急情報センター」とは、救急患者等の相談等に応じ必要な対応を行う窓口をいう。
- (3) 「措置入院」とは、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（以下「精神保健福祉法」という。）第29条及び第29条の2に規定する入院をいう。

(精神科救急情報センター)

第3条 精神科救急情報センター（以下「情報センター」という。）を、千葉県総合救急災害医療センターに設置し、精神保健福祉相談員等（以下「窓口相談員」という。）を配置する。

2 情報センターは、原則として電話により相談を受けるものとし、年間を通じ24時間体制で相談に応じる。

(窓口相談員の業務)

第4条 窓口相談員は、救急患者に関する電話相談を受けた場合には、当該救急患者の精神症状・身体状況・治療歴・所在地等を聴取したうえで、千葉県総合救急災害医療センターの精神科救急医療センター救急担当医師と協議して緊急度を判断し、必要に応じて、精神科救急基幹病院、精神科救急輪番病院又は精神科救急医療センター等を紹介するとともに、当事者間の連絡調整や情報提供を行う。

(精神科救急基幹病院)

第5条 精神科救急基幹病院（以下「基幹病院」という。）は、精神保健福祉法第33条の6第1項の規定による応急入院指定病院の中から選定し、精神科救急医療施設（平成20年5月26日付け障発第0526001号別紙精神科救急医療体制整備事業実施要綱（以下、「国要綱」という）に定められる常時対応型施設）として知事が指定する。

2 基幹病院は、原則として、措置入院患者、応急入院患者及び医療保護入院患者等の受け入れ及び外来診療を行う。

3 基幹病院は、精神科救急医療圏ごとに原則として1医療機関を指定する。

ただし、地域の実情に応じて、最大2医療機関まで指定することができる。
各圏域の区分けは別表1のとおりとする。

- 4 基幹病院は、圏域内で発生した救急患者の診察及び入院受入に対応するものとし、休日及び夜間に毎日1床の空床を確保する（同一圏域内に2か所の基幹病院がある場合は、圏域で1床の空床確保とすることができる。）が、同一圏域で同日に複数発生した場合には、基幹病院相互の協力により、隣接する圏域を主として、他圏域の基幹病院も対応するものとする。
- 5 前項前段の規定にかかわらず、救急患者に迅速な医療を提供するために必要のあるときは、基幹病院は隣接する精神科救急医療圏で発生した救急患者の診療を行うものとする。

（精神科救急輪番病院）

第6条 精神科救急輪番病院（以下「輪番病院」という。）は、前条第1項の基幹病院を除く精神科病院の中から選定し、精神科救急医療施設（国要綱に定められる病院群輪番型施設）として知事が指定する。

- 2 輪番病院は、休日及び夜間の外来診療のほか、原則として、任意入院及び医療保護入院患者等の受け入れ及び外来診療を行う。なお、この規定は措置入院等のその他の入院を妨げるものではない。
- 3 輪番病院は、救急輪番体制のブロックごとに輪番制で救急診療に対応する。各ブロックの区分けは別表2のとおりとする。
- 4 輪番病院の輪番間隔は、原則として1日交替とし、休日及び夜間の当番日には空床を1床確保するとともに、指定医が対応する体制を整える。
- 5 知事は、輪番病院体制の確保等の事務を、適当と認める団体に委託することができる。

（精神科救急医療センター）

第7条 精神科救急医療センターは、県内全域を対象とした精神科三次救急に対応する精神科救急医療施設として、千葉県総合救急災害医療センターを知事が指定する。

- 2 精神科救急医療センターは、重度の症状を呈する救急患者等に対応するため、24時間365日、医師・看護師を常時配備し、緊急に入院を要する救急患者のための病床として、年間を通じて毎日2床の空床を確保する。
- 3 精神科救急医療センターは、基幹病院がやむを得ず第5条第2項に規定する者を受け入れることができないときは、基幹病院に代わって受け入れを行う。

（精神科救急措置輪番病院）

第8条 精神科救急措置輪番病院（以下「措置輪番病院」という。）は、精神保健福祉法第19条の8の規定により千葉県知事又は千葉市長が指定した指定病院とする。

- 2 措置輪番病院は、知事が新規に措置する措置入院患者（新規措置）の受け入れを行うほか、休日及び夜間に、基幹病院又は精神科救急医療センターに措置入院した救急患者の転院（転院措置）の受け入れを行う。
- 3 措置輪番病院は、措置入院空床確保体制のブロックごとに、輪番制で空床を確保する。各ブロックの区分けは別表3のとおりとする。

- 4 措置輪番病院の輪番間隔は、原則として1日交替とし、当番日には空床を1床確保するとともに、指定医が対応する体制を整える。
- 5 知事は、措置輪番病院における空床の確保等の事務を、適当と認める団体に委託することができる。

(身体疾患合併症対応協力病院)

第8条の2 知事は、精神科救急医療システムにおける身体疾患合併症対応への協力を受諾した病院を身体疾患合併症対応協力病院（以下「身体合併症協力病院」という。）として登録する。

- 2 休日及び夜間における救急患者のうち身体合併症を有する患者については、圏域に関わらず、身体合併症協力病院がその受け入れに協力するものとする。

(精神科救急医療システム連絡調整会議)

第9条 精神科救急医療システムの円滑な運用を図ること等を目的に、精神科救急医療システム連絡調整会議（以下「調整会議」という。）を設置する。

- 2 調整会議の設置については、別に定める。

(搬送体制)

第10条 基幹病院、輪番病院又は精神科救急医療センターまでの搬送は、相談者側で対応する。

(患者の転送)

第11条 休日及び夜間に、基幹病院又は精神科救急医療センターが受け入れた措置入院患者については、当該病院に空床を確保するために必要があるときは、できるだけ速やかに、転院の日の当番日に当たっている措置輪番病院等に転送できるものとする。この場合の搬送は、措置をした知事又は市長において行い、入院させた基幹病院又は精神科救急医療センターが協力するものとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、緊急措置入院患者の転送については、精神保健福祉法第27条による診察で措置入院が必要という診断結果が出た後に行うものとする。
- 3 転院の受け入れ先は、当該患者のかかりつけの指定病院等があり、受け入れの承諾がある場合は、かかりつけの病院等を優先する。
- 4 基幹病院又は精神科救急医療センターから措置輪番病院に転院する場合は、原則として措置事務を行った保健所が所在する措置入院空床確保体制のブロックの措置輪番病院が受け入れるものとする。ただし、同日に複数の転院措置が重なった場合は、他のブロックの措置輪番病院が受け入れるものとする。
- 5 基幹病院又は精神科救急医療センターが、空床を確保するために、措置入院以外の救急入院患者を転院させるときは、この場合の搬送は当該基幹病院又は精神科救急医療センターが行うものとする。

(その他)

第12条 この要綱に定めのない事項については、関係機関が協議のうえ別に定める。

附則

この要綱は平成10年 4月1日から施行する。

この要綱は平成12年 4月1日から施行する。
 この要綱は平成16年 4月1日から施行する。
 この要綱は平成20年 4月1日から施行する。
 この要綱は平成26年10月1日から施行する。
 この要綱は平成28年 7月1日から施行する。
 この要綱は平成29年 4月1日から施行する。
 この要綱は令和5年 11月1日から施行する。
 この要綱は令和7年 4月1日から施行する。

(経過措置)

この要綱の施行後、直ちに基幹病院が指定されない精神科救急医療圏については、基幹病院が指定されるまでの間、当該圏域内の輪番病院が可能な範囲で対応するとともに、隣接する圏域の基幹病院が、その役割を代行するものとする。

別表1 精神科救急医療圏

圏 域 名	該当する保健所の管内
東 葛 南 部 A	習志野保健所，船橋市保健所の各管内
東 葛 南 部 B	市川保健所管内
東 葛 北 部 A	松戸保健所，野田保健所の各管内
東 葛 北 部 B	柏市保健所管内
印 旛	印旛保健所管内
香 取 海 匝	香取保健所，海匝保健所の各管内
山 武 長 生 夷 隅	山武保健所，長生保健所，夷隅保健所の各管内
安 房	安房保健所管内
君 津	君津保健所管内
市 原	市原保健所管内
千 葉 A	千葉市保健所管内（中央区，美浜区，花見川区）
千 葉 B	千葉市保健所管内（稲毛区，若葉区，緑区）

別表 2 救急輪番体制のブロック

ブロック名	該当する圏域名
西 地 区	東葛南部A及びB，東葛北部A及びB
中 央 地 区	千葉A及びB，印旛
東 地 区	香取海匝，山武長生夷隅
南 地 区	安房，君津，市原

別表 3 措置入院空床確保体制のブロック

ブロック名	該当する圏域名
西 地 区	東葛南部A及びB，東葛北部A及びB
中 央 地 区	千葉A及びB，印旛
東 地 区	香取海匝，山武長生夷隅
南 地 区	安房，君津，市原